常磐毎日
発行所 平市田町75 社
常磐毎日新聞社 電話 編集部専用 1-210 営業部専用 1-269
夕刊（日曜、祭日休刊） 常磐毎日新聞（昭和30年1月22日 第三種郵便物可認） 昭和33年1月31日（金曜日） 第2329号 （一）

産婦人科 斎藤医院 入室完備 平市 電ヨリ三分

こんな不評が高まる 平市

官僚臭の強い〝助役市政〟

〝平のお偉方は給料取りです〟

（既報）観光事業をめぐる助役と課長対立問題は、とかく反抗的な顧問課長に対する伊藤助役の不用意な反駁が逆に助役にハネツ返つたものといわれるが『平市のお偉方は給料取りですから楽ですよ』と市政に対する不評が内外ともに高まつているときだけにそのハネツ返りは意外に大きい。助役を支持するもの、課長に重配をあげるもの、両者を水と油にたとえて厳しく批判するもの等様々だが、こと市政の貧困を手厳しく批判している点ではいづれも共通している。〓平市は県下唯一の健全財政を誇りながらやつていることは隣接四市におとる。口を開けば「金がない」と逃げているが平市より財政的に恵まれない勿来、磐城などのめざましい発展を市のお偉方は何とみているのか、入つてくる金を適当に使うだけなら誰でもできる。無から有を生みだすところに政治の妙味があり、手腕があるとすれば平市政はぜろだ。〓というのである。この点二期に亘つて市政を担当した諸橋市長に大いに反省を望む声は強いが、更に市長をとりまいた女房役にも『最近の助役は思い上つている。官僚臭が鼻につく』と酷評している人もある。

期待は裏切れた

側近からも強い批判

伊藤市政に対する批判は顧問課長との対立という思いがけないところから火がついたものである。その根源はなかなか根深く諸橋市政の第二期発足にさかのぼる。当時の新聞を開いてみると「伊藤助役更迭説」の方が圧倒的に強かつたし、事実萩原氏（現市議）を押す勢が大分あつた。このような情勢の中で市長側近は市政に挙人の市長の手足となつてくれる人として伊藤氏の再任を希望し、諸橋市長のふところ刀といわれる山田磐歴氏らも強く支持したので官僚臭の点ではとかく批判のあつた伊藤助役が再び誕生したわけであるが、当時強く支持した山田磐歴氏も最近の伊藤助役、特に助役市政については『私らが伊藤氏を望んだのは市政にも明るく市長の手足となつて市長を盛り上げてくれる人と思つたからであるが、最近の市政はまぬがれぬ上に、公営バス、平運動公園、下水道整備十カ年計画など大事業を控えどう切り盛りするか。かんまんな市政への批判が色々の型でようやく高まつてきた三十三年度こそ平市にとつて試練の年となりそうである。

船が通れません！

沼之内漁協組 縣に改修陳情

平市、沼ノ内漁業協同組合長遠藤亀吉氏）は磐間港、沼ノ内船溜改修工事を工費一千五百万円で二カ年継続事業として着手する計画をたてているが、起債額や補助金獲得のため三十一日関係者が出県して陳情、強力な運動を展開することになつた。陳情書内容は次の通り

◆北防波堤五十メートルがさ上げ＝現在二・五〇メートルであるが、さらに一メートル高くする。◆南防波堤四十メートルがさ上げ＝現在のものに一メートルがさ上して内側を小舟のけい留所にする◆波除堤二十メートル＝暗夜小舟の出入を容易にするため二十メートルの波除堤をつくる◆港内諮岸八十八・五〇メートル＝現在の荷揚場では小型定置網を始業するのに揚場が少ないため北側を掘さく、荷揚場をつくる◆航路しゆんせつ一・九四四立米＝現在十五メートルの巾員では狭く岩盤を掘り航路を漁船の出入に容易にする。◆港内岩盤掘さく三・三五八立米＝漁船のけい留場が狭いので拡張、漁船の碇泊を容易にするようである。この点支持した私たちにもその責任の一端はあると大いに反省している」と語つているので助役市政に対する批判は一般識者はもちろん、市役所の内部にもまた市長側近の中にも多分にあるようだ。

市役所の中でも『何をやるにも助役の気嫌をそんじたらお終いだ』と陰口しているがもつと積極的に市政の中に首を突込まぬ諸橋市長にも責任はあるし、一にも二にも助役オンリーでは助役市政に拍車をかける。また市政の批判が助役に集中されているため諸橋市長への風当りは案外少いという声もあるが、完全な偶像扱いをうけるよりは批判された方がよかろうという声もある。

平市はいま新年度予算の編成に大童であるが、競輪の貸与で収入減はまぬがれぬ上に、公営バス、平

平郵便局の標語入賞者

平郵便局は同局の足ともいわれる自転車約六十台がそなえつけてあるが、このほど自転車を愛好しようと標語を募集、応募総数五十五点の中から次の三人が入選した。

▽一位「良い手入れいつもにこにこ全稼働」＝庶務課渡辺広、▽二位「まめな手入れにのびゆく寿命」＝会計課芳賀賀男

水道止る明日五時まで

平市内ほとんど

平市水道課では三十一日午後十時から一日午前五時まで工事のための断水と水圧低下を通知している◆配水池連絡接続工事＝鎌田全域◆配水池連絡接続工事＝鎌田全域塩地区◆水圧低下＝五、六、七丁目、綱宮町、北白銀、立町、番匠町、手掛町、仲間町、鍛匠町、鎌田、五色町、正内町、正月町全域

故諸橋綾子さん五万円寄付

平市五丁目諸橋元三郎氏は三十日長女故綾子さんの追志として平市社会福祉協会に五万円を寄付した

健脚競う浜通り驛伝

二日 十七チーム、二百余名参加

早春のスポーツ界を飾る第七回相馬―平間浜通り縦断駅伝競走はいよいよ二月二日相馬税務所前をスタート、一〇六キロの陸前浜街道に手に汗握る壮絶健脚絵巻を繰り広げる。

参加チームは商校十二、一般五計十七チームで総勢選手二百余人にのぼつている。区間は一区相馬―鹿島（一三・〇キロ）二区鹿島―原町（七・四キロ）三区原町―小高（一〇・九キロ）四区小高―浪江（一〇・〇キロ）五区浪江―双葉（六・〇キロ）六区双葉―富岡（一四・八キロ）七区富岡―広野（一六・六キロ）八区広野―久之浜（九・六キロ）九区久之浜―四倉（四・九キロ）十区四倉―平（竹林病院前ゴール、一二・七キロ）

「商校」＝磐城農商、相馬農商、磐城商、小名浜水産、小名浜商、平商「一般」＝国鉄、相農OB、磐農OB、常磐炭砿、常磐炭礦、常磐習技所。

町村議長会議員大会も決る

石城町村議会議長会は三十日午前十一時から石城財務事務所会議室に開き、三十二年度歳入歳出決算同事業報告のほか、三十三年度歳入歳出予算、事業計画などを審議した。新年度事業計画は次の通り▽議員大会の開催▽議員の研修▽地方振興に関する調査運動▽議会事務局の強化▽議会費記の研修。

二名死傷負う

内郷と茨城の炭鉱で

ゆうべ二つの炭鉱事故がおこり、一人は死亡、一人は重傷を負つた

○…午後六時四十分ころ内郷市の常磐炭砿住吉本坑第二本線ズリ場で作業中の採炭夫林清さん（四三）が落ちてきたロツカー・シヨベルが足に当り、左足骨折、同市労災病院にかつぎ込まれたが全治二カ月の重傷。原因はまだわかつていない。

○…午後八時十二分ころ茨城県北茨城市の俵炭鉱坑内で作業中の採炭補手千葉忠さん（三七）は坑内ポンプ電線にふれて感電死した。同炭鉱では去る二十八日にも感電死を一人出したばかりである。原因は平鉱山保安監督部で調査中だが、千葉さんが支柱枠の中矢木を切つたとき力があまり電線にふれたものらしい。

自衛隊常磐炭砿見学

常磐市湯本二中の校庭拡張工事に来市している茨城県勝田市駐とん陸上自衛隊約六十名は二月十日常磐炭砿湯本六坑を視察することになつた。

市町村教委の実体調査

国の教育行政資料となる市町村教委の実体調査が近く行われることになつた。

これは産業別、人口別に特定の市町村を指定し、教委の組織と運営面について行うものである石城地教委では二十九日会議を開いて調査指定教委を決めることになるが、管内の調査指定教委は二、三市町村になる見込み

防火委創立総会

平防火委員会創立総会は二月五日午後一時から平商工会議所で開く

船が通れません！

沼之内漁協組 縣に改修陳情

型定置網を始業するのに揚場が少ないため北側を掘さく、荷揚場をつくる◆航路しゆんせつ一・九四四立米＝現在十五メートルの巾員では狭く岩盤を掘り航路を漁船の出入に容易にする。◆港内岩盤掘さく三・三五八立米＝漁船のけい留場が狭いので拡張、漁船の碇泊を容易にする

日水 賃上げ要求

会社側では難色

磐城市の日本水産労組（組合員木村太郎氏、千七百人）は、このほど平均千九百円増の新賃金二万四千三百八十円を会社側に要求した結婚資金の増額、退職金の要求も含め二月十二日まで文書回答を申入れたが、会社では「株の無配をつづけているほど苦しい中から労務費を考えていかねばならぬ」と難色をみせている。

ドツチボール百個贈る

平市三丁目商店会は三十一日、県敬愛石城出張所を訪れ「管内小学校のよい子たちに贈つて下さい」とドツチボール百個を贈つて喜ばれている。

暦八十喜壽百八歳なるぞ

日本人の寿命は約二十年のびて徳川夢声老なお遥れきをすてもガールフレンドがほしい位だと感服つていますが栄養の摂取おこたりない結果でしよう

○豚肉百匁 一一〇円―一八〇円
○牛肉〃 一一〇円―三〇〇円
○鳥肉〃 一四〇円―三一〇円
土曜特売 カステラ一本 三五円

藤越 平市 小名浜

御贈答品に 丸市特撰の 干やなぎ 鰹節 かまぼこ みりん干
◇干やなぎは御注文に応じ責任をもつて発送致します
丸市魚市店 平市四丁目 電話213

開店一周年記念 謝恩大廉売 1日―10日
お値打品の一例
メセーム手袋……五〇円
婦人ショーツ三桃一〇、〇〇〇番キヤラコ……六〇円
純綿柄ネル（一ヤール）……六五円
トリコツトショーツ……六八円
子供パイルソツクス……七〇円
婦人パイル靴下……八〇円
トリコツトオーバーニ……一五〇円
ブロード割烹着……一〇〇円
紳士裏毛シヤツ……二〇〇円
正絹デシンスカーフ……二〇〇円
お召モスリン 裏毛モンペ下……二三〇円
紳士革手袋……二五〇円
純綿色綿……二八〇円
お仕立上り茶羽織……三五〇円
純毛ショール……四〇〇円
ウーリーナイロンリプセター……五〇〇円
純毛防寒コート……一、八〇〇円
純毛モヘア防寒コート……三、五〇〇円
西武ストア 平駅前 電1764・656

革ベルトから電気スタンドまで どれもこれも 大廉売 100円均一セール
（和装品）
ネクタイ・靴下
革ベルト・手袋
バスタオル
脱脂綿（4枚）
化粧セツト
丸セル粉せつけん
ポマード
（家庭用品）
電気スタンド
アイロン台
フオークナイフセツト
砂糖入・三面鏡
買物籠・和盆
実用白足袋（2足）
風呂敷（2枚）
帯メ・伊達メ
ナイロン半衿
（洋品・雑貨）
サロン前掛（3枚）
子供エプロン（2枚）
丸首アンダーシヤツ
スリーマー
ブロードパンツ
ブルマ・申又
湯タンポ・飯碗
ピンチ付ロープ
（玩具・文房具）
イーポツト
フランス人形
テフラ イバン
フイアンスタンド
アゲ鍋（足付）
アルバム
急須・茶卓
絵具セツト
裏子器・洋服ブラシ
クレヨンセツト
ヘヤーブラシセツト
硯箱セツト
湯桶・茶筒・玉子焼・針箱
ノート（8冊組）
ゴム手袋
◎魅力ある東京の優秀商品◎
●本店…東京池袋西武百貨店●

みこしあげた売春業者

残る二十軒は思案投首

轉業は旅館、料理、下宿屋など

ザル法案といわれながらも売春防止法はいよいよ四月一日から全面実施の運びとなるが、転業で県内第一号を出した石城地方では業者の積極的な協力が功を奏して転業は予想外の好成績をみせている。こうした業者の積極さに反し従業婦は「資本のいらない商売だから……」と転向しようとするものが意外に少ない。地区によっては逆に従業婦の増加さえ現われるなど施行を目前にして赤線の動きが注視されてきた。

従業婦どこに行く

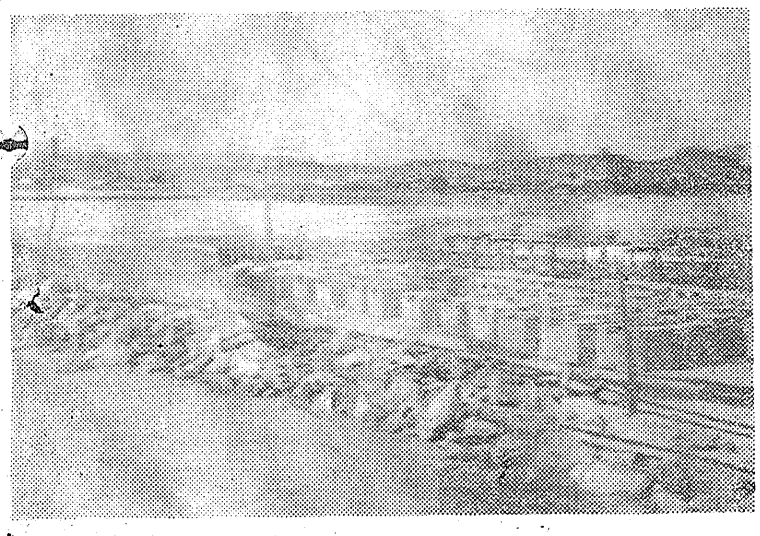
石城地方の転業は昨年中に旅館、置屋、喫茶などに四軒が完全転向したが、その後八十業者のうち、すでに転業の方針を決めたのが約七〇％の五十五軒。方針の決まらぬ三〇％は立地条件が悪い、資金難でできないといったところだが、これも施行前には間貸しか下宿屋をはじめるかで借家して営業主から追い立てを食い行くあてもないという二、三を除いては問題なさそうである。

転業方針の決っている業者に当ってみると旅館か飲食店、小料理が圧倒的に多く、五名などは十軒全部が小料理屋に転向する方針で順備中のところもある。またなかにはクリーニング店、運送業を希望して、水商売からきれいさっぱり縁を切るというのも見られる。

こうした業者の転向がスムースにいった反面、従業婦の転向はゼロに等しい状態で、防止法問題が表面化して以来増えて、減ることのないのが実情のようだ県の婦人相談員制度ができてから完全に厚生したものは結婚の五人と帰宅五人を除いては相談員の姿をみただけで逃げ出す仕末。現在同地区で二百四十人いるが、昨年の四月からみると十七人も増えている。業者の転業に刺激されて減るだろうと思っていた相談員も面くらったといっているほど、従業婦の転向を指導する方では〝石にクギ〟といった難しさに頭を痛めている。

相談員の話だと彼女たちには最高月に一万五千円、低いので四千円の手取りとなるから女の収入としては上の部類、それだけに転向には未練があるようだ。かりに転向するとなればどんな仕事をやりたいかと質問すると飲食店、小料理屋ですと答え「防止法は私たちから職をうばおうとするんだ」と思い込んでいるものが多く、施行後も裏口営業を続ける気配が濃いといっている。

なお相馬地区のように従前から小料理屋兼売春宿的な方法、いわゆるモグリ営業中のところもあり、施行後もこの手で営業されてはと取締り関係者や相談員の悩みは四月一日の施行後にあるとみられ、売春婦の行方が注視を集めている



埋立すすむ

小名浜水浴場

小名浜港の大型化達成はあと一歩、一万トン埠頭は外観も立派に完成して外国航路の大型貨物船を迎え入れることができるまでに整備されたいま上屋工事、航路しゅんせつ、海水浴場の埋立工事がツチ音高く急ピッチで進められている。埋立（二千五百坪）は一千馬力を誇るしゅんせつ船第田丸により港内の土砂が排砂管を通つて土盛されている。この工事は三月一杯で完了する。刻々と姿を消しゆく海水浴場に名残りを惜しむ付近の人たちは排砂管から送り込まれる黒い土砂をみつめている。

煙りはとっても美味しい

煙草　吸つたり一人五千本

専売公社平出張所は昨年四月から十二月までの「たばこ」小売り白書を次のように発表したが、一昨年同期に比べ三千三百五十二万七千円と売上げが多くなつている。昨年は三億七千七百六十九万一千円、これを一昨年同期からみて毎月約三百七十万円平均増えたことになる。本数でも桃山、日光などの特殊たばこを除いて一億九千八十万六千本（キザミも本数に換算）と前年度を八百四十七万三千本も上回つた。

これを管内（川前村、三和村三坂を除く）の人口を三十二万とみて、九カ月間に一人平均約五千百本、十本入り「ひかり」を五百十個吸つたことになる。

売れゆきのよかつたのでは「ひかり」の一七％減を除くと「バット」四六％「ピース」三六％といずれも好調な売れゆき振りをみせている。

常磐でザル碁大会　常磐市公民館主催の第一回ザル碁大会は二月九日午前九時から公民館日本間で開かれる。

料理、旅館に轉業

小名浜の特飲店業者

売春防止法施行もあと二カ月後に控えて接客婦の動きが注目されているが、県下最大の接客婦を抱えている磐城市小名浜ではこのほど二十一の業者が時の流れに順応するのもやむを得ないとこのほど自発的に三月三十一日限り転廃業することを決めた。

従来の同市カフエー組合は解散しそれぞれバー、旅館、料亭を営業し、従来の接客婦はそのまま残り正業に就くもので今後の動きと成果が関係方面から期待されている。

通産省施設課長來平

八茎、鮫川視察

通産省鉱山保安課長補佐二十八日来平、同日は四倉町から八茎銅山に至る開発道路の建設現地を、また二十九日は鮫川開発の現地調査を行い、午後三時五十七分平発のより急行で帰京した。

花園に鉄サク

怒つた平市で

平市は三十米大通りグリーン・ベルトに植樹されているユツカ園は柵がなく荒されるため、四百本の柵から駅前に至る延長三百五十七米に鉄柵を造ることになつた。

物産館店開き

四月から

陳列品の受付け始む

平市をはじめ常磐地方の物産、観光の紹介宣伝を行つて浜通り産業の振興を図る目的で平商工会館に設置されることになつた「平地方物産観光館」はいよいよ今春四月一日から店開きすることになつたこのため平商工会議所では出品申込受付けを三月下旬まで行つている。

母子家庭中卒者の激励会

記念にシャープペンシル贈る

平市未亡人連絡協議会（会長金成キミ氏）は二十九日午前十時から市福祉事務所で役員会を開き、母子家庭中卒児童の激励会を三月九日午後一時から公会堂日本間で行うことを決めた。

当日は約二百五十名の児童が出席するが、記念品としてシャープ・ペンシルを贈る。

うち約二割が枯れている。このため市街美化を保護しようと消防署

赤井岳新聞第七号発行

赤井岳奉賛会機関紙（編集者斎藤伊知郎氏）の第七号はこのほど発行された。

一面は中政連（日本中小企業政治連盟）平支部結成の動き。二面は中小企業金融公庫仙台支店長の渠坂多賀夫氏による「借金のコツは正直と努力」と題し去る十九日平商工会館で開かれた金融解決の妙諦を説いた講演内容と怪物猪狩四郎氏の人物論などが盛られている。

身体障害者に明るい診察

身体障害者の厚生医療相談は二十九日常磐市で平市の竹林医師診断により行われた結果、二十七人中八人は手術で完全にもとの体に復するといわれ、医療補助を申請して手術をうけることになつた。相談にきたうち足の関節不能者が多くみられた。

パンは開花亭

号ケース（長さ五尺、高さ三・二尺、巾二尺）が一万四千円で二口に区分、三号ケース（長さ四尺、高さ三・二尺、巾二尺（千円から五千円で数口に区分、四号ケース（長さ五尺、高さ五・六尺、巾二尺）が三万円で二口に区分、陳列台は三尺もので一小間千五百円から二千円となつている。

物産館は商工会館一階の百余坪全部を使用して平地方や県内外の名産品を陳列するほか、約二十五坪の館内の一角に常磐総合開発が一目で判る大パノラマを設け、名産品のほか石炭が掘出されてから製品として販売されるまでの実物資料や大会社、工場の製品なども陳列、陳列ケースやウインドーも近代的な型のものを使用する。

とくにウインドーは全部素透しにして外からも内部が全部見えるように計画されている。さらに中央には円型の待合ソファを置き正面入口とパノラマ前にそれぞれ案内ガールをおいて陳列物やパノラマの説明も行うことになつているので物産館に寄せる市民の期待も大きく話題となつている。

今晩のラジオ

◆NHK（第一）

六・〇〇　子供の時間
六・三〇　一丁目一番地
六・四五　四局通信
七・一五　録音ニュース
七・三〇　花の星座
八・一〇　演芸独演会
九・一五　落語名人会
九・三〇　社会展望
一〇・一五　放送劇

◆ラジオ福島

六・三〇　トニーの童話
六・三五　赤胴鈴之助
六・五〇　スーパー千一夜
七・一〇　音楽の小箱
七・一五　録音ニュース
七・三〇　中合アワー
七・四五　こども漫画劇場
八・〇〇　楽人歌合戦
八・三〇　スイートメロディ
九・〇〇　オウムの歌くらべ
九・三〇　ダイハツ希望名作劇場
一〇・〇五　名作アルバム
一〇・三五　夜の調べ
一一・〇五　時事解説

今晩の映画

▼世界館　四日迄　電六六
月姫系図

▼東映劇場　四日迄　電六五
東京の暗黒　大相撲初場所

▼民劇　四日迄　電一三三
乱撃の七番街　乾杯見合結婚

▼ひかり座　三日迄　電一三八
繋つ飛び笠　女であること

▼聚楽館　三日迄　電四七
戦場の叫び　豹の爪

▼平館　四日迄　電六六
宇宙への冒険　侍ニツポン

夜を逃れて　花くれないに

▼平文化ニュース　一日迄
ニュース　マンガ
テレビ騒動　スキー騒動

テレビのお求めは
高性能で故障のない
一流品をお選び下さい
日立・東芝・ナショナル
シャープ・ゼネラル・
ビクター
（各社特約店）
ハイファイでお馴染深い
古山電気
平二　TEL・972

そばと寿司宴会場の酒蔵
電171

変更お知らせ
毎度御愛顧を賜わり有難く厚く御礼申上げます
今度電話番号が左の通り変更致しました何卒今後ともよろしく御引立の上御ひいきの程御願い申上げます
新電話　七二七番
食道楽　江戸川
平市紅小路
お座敷女中さん数名
下働女中さん一名

電話番号

第7回　入學生募集
◆試験日　四月上旬
◆願書締切　三月末日
歴史と伝統を誇る
厚生省指定・福島県公認（募集人員二〇〇名）
平高等　理容美容　学院
平市田町二四　T2205

社団法人　平医師会　附属
福島県公認（募集人員六〇名）
平准看護婦学校
平市南町　T307
☆入学案内用紙は当校にあります

家庭用調度品
各種豊富陳列
自家製造元
平指定商　電々公社の店
伊東家具店
平市新川町　電四六四
工場　平市大町二九

クリーニング
洗張・防水
小松崎
平館前　電1343

錦手萬古焼

カメラは田中

錦とふとん
マスキ
平市新川町　電422